

○「産業安全塾」開講の目的

石化協・日化協・石油連盟3協会が連携し(平成28年度で3回目)、石油・化学産業における産業安全の体系的な講義と討論を重視した講座の運営、および人材交流、情報交流の場を設ける事で、産業分野における、安全を理解できる将来の経営層、管理者の育成、幅広い視野をもった安全の専門家育成を目的とする。

○講習要領

①対象

石化協・石油連盟・日化協 会員 各企業の本社・工場の安全管理担当 部・課長クラス

②教育項目

安全文化を考慮した産業安全や現場力の強化

③講師

東京大学名誉教授 田村昌三先生をはじめ政府・企業の国内最高レベル講師陣

④開始時期

2016年 10月～ 2017年2月。全15回(2時間/回)

⑤人数 33名/本年度(石連:4社、石化協:12社、日化協:17社)

講習終了者には終了証書を交付し、本講座の認知度向上を図るとともに、講習者のモラルアップをはかる。又、適宜修了者間で講師を交えた懇親会をはかり、講師・講習終了者間の人脈向上をはかる。

「産業安全塾」講義構成

I. 石油・化学産業における安全

- 1. 石油・化学産業への行政からの期待

経産省素材産業課長
経産省石油精製備蓄課長

II. 安全の基本

- 2. 安全の基本

東京大学名誉教授 田村昌三

III. 保安安全における行政の期待

- 3. 保安安全における行政の期待

高圧ガス保安室長
消防庁保安室長
厚労省化学物質対策課長

IV. 安全問題の背景

- 4. 安全問題の背景

(コスモ石油(株))

V. 石油・化学産業における安全の向上

- 5. 安全文化を考慮した産業安全と現場力の強化
- 6. 産業安全に向けての産業界の取組み(1)
- 7. 産業安全に向けての産業界の取組み(2)
- 8. 産業安全に向けての産業界の取組み(3)
- 9. 産業安全に向けての産業界の取組み(4)

東京大学名誉教授 田村昌三
(住友化学(株))
(東燃ゼネラル石油(株))
中央労働災害防止協会MS審査センター 高岡弘幸
(東レ(株))

VI. 安全教育・啓発の体系化と実践

10. 体系的安全教育プログラムと
社会における安全環境の構築

東京大学名誉教授 田村昌三

11. 事故事例の学び方
一事故事例から学ぶべき教訓一

(元三井化学(株))
(山陽技術振興会)

12. 産業界における安全教育・啓発と共有化

VII. 総合討論

13. 産業安全に向けての産業界への期待

石油化学工業協会
石油連盟
日本化学工業協会

14. テーマに基づきグループ討論

15. 討論結果の発表

◎三井化学茂原研修センターの見学会・意見交換実施。